

事業所名

放課後等デイサービス インハーシューズ

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7 年

2 月

3 日

法人（事業所）理念	<ul style="list-style-type: none"> ・ ところとからだに働きかける多彩なソーシャルスキルトレーニングで子どもたちの得意を伸ばします。 ・ 個々のスペースで楽しめるプログラムにより関わる人すべてが安心できる放課後を作り出します。 ・ 褒めて育てるのが職員通しの合言葉。子どもたち一人ひとりの見据え方を想像し、褒め合う社会を経験させます。 				
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ （ソーシャルスキルを養う）相手の立場になって考えることで思いやりをもって過ごすことができるように、その思いを聞きながら褒めて自信を身に付けて伸ばしていきます。 ・ （生きる力）社会に出た時に自分で考え行動できる力を身に付けることができるように学んでいただきます。 				
営業時間	平日 祝日・長期休 み	10 9 時	0 分から 19 18 時 0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容					
本人 支 援	健康・生活	自分で身の回りのことができるようになる。日常生活に必要なスキルを身に付けていきます。そのためには生活リズムを整え、進んで行動に移せることができるように何をどのような順序で行っていくのか伝えていきます。時にはイラストなど使い説明を行っていきます。			
	運動・感覚	姿勢を保ったり、手先を動かしたりすることを高め、関節を動かすトレーニングや、股関節を支えるトレーニングを行い、体勢の維持や背筋を鍛えていくことができるように介助していきます。			
	認知・行動	数の概念を習得していきます。文字や文章で難しいと思われるところには、おやつ購入の時にお金を用いて学んでいきます。お金を落とさないことも伝えながら落ち着いて考え、行動に移せるよう取り組んでいきます。			
	言語 コミュニケーション	言葉のやり取りを行っていきます。ゆっくりとしゃべりかけ、一語文または二語文で伝えていきながら、自分でしゃべろうとする言葉をしっかり聞き取りやりとりします。やりとりすることで伝えたいことを知り、周りの子たちとのやりとりにも発展することができるようにコミュニケーション力を身に付けていきます。			
	人間関係 社会性	ルールのある遊びを通して社会性を身に付けていきます。遊びの中で職員が仲介しながら周りの人たちとどのように関わったらよいのか、また、ルールや手順などを伝え学んでいくながら参加できるようにサポートしていきます。			
家族支援	日々の生活の中での様子をお伝えし、情報交換を行います。ご家庭での様子から心配事への助言を行います。	移行支援	普段の生活と違った環境にも取り組めるよう、行事などがある場合には、円滑に行動できるように具体的に知らせていきます。		
地域支援・地域連携	生活する場において必要な情報を関係機関と共有を行い、職員間の共有を図ります。	職員の質の向上	毎朝職員間で子どもたちの様子の振り返りやその日の取り組み、気を付けなければいけないことを話し合い共有し合っています。毎月様々な研修を取り入れ見直しを行っております。		
主な行事等	毎週水曜日はヨガの取り組みを行っています。季節に合わせた行事を行い、長期休みや祝日はサッカー体験やイベントを取り入れた外出を行う中、講師さんを招いた行事も行ってまいります。				